

平成28年度



横須賀応援ふるさと納税  
活用状況報告書

神奈川県横須賀市

このたびは多くの皆様から多大なご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

皆様の、「横須賀を応援したい」というお気持ちにより、平成28年度は1,394件、47,170,000円のご寄附をいただきました。

ここに、その活用状況をご報告させていただくとともに、改めましてご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

皆様からのご寄附は、いただいた寄附のお気持ちを倍にするため、横須賀市の予算から寄附金と同額を基金に積み立てた上で、子育てや福祉など、皆様にお選びいただいた13の使い道に活用させていただきました。

今後もお寄附をいただいた皆様の意向に沿った活用を行い、横須賀の未来に繋げていきたいと考えております。

また、平成29年10月からは都心から1時間という横須賀の海を活かしたマリンレジャー、マリンスポーツの体験チケットや、横須賀の豊かな食などを加え記念品の充実を行っております。

引き続き、皆様の横須賀へのご支援・ご協力を、よろしく申し上げます。



横須賀市長 **上地克明**

## 1 寄附の状況

平成28年度は合計1,394件、47,170,000円の寄附を皆様からいただきました。

いただいた寄附の内訳は以下のとおりです。

基金名等	寄附件数	寄附金額
<b>子育て基金</b> 子どもを産み育てやすい環境をつくり、 子育てを支援するため	369件	11,779,000円
<b>いのちの基金</b> いのちを育み守る医療の取り組みを進める ため	51件	2,574,000円
<b>生涯現役基金</b> 誰もがいつまでも健康で活躍できるよう、 健康づくりを進めるため	31件	539,000円
<b>福祉基金</b> 高齢者や障害者が安心して暮らせるよう、 福祉の取り組みを進めるため	182件	4,290,000円
<b>スポーツ基金</b> 競技者を含めた市民1人1人のスポーツ活動 を支援するため	38件	1,185,000円
<b>交通遺児奨学基金</b> 交通事故で親を亡くした子どもたちを支援 するため	56件	1,972,000円
<b>歴史文化基金</b> 歴史や文化を次世代に引き継いでいくため	96件	2,685,000円
<b>猿島基金</b> 自然豊かな猿島公園の環境を良好に保つため	60件	1,510,000円
<b>みどりの基金</b> 緑化を進め、豊かなみどりを守るため	55件	1,726,000円
<b>消防救急基金</b> 安全で安心な消防救急体制を整備するため	59件	1,317,000円
<b>就学支援基金</b> 経済的理由により就学が困難な子どもの就学 を支援するため	40件	1,748,000円
<b>NPO支援基金</b> 市民の自主的なまちづくり活動を支援する ため	15件	766,000円
<b>一般寄附</b> 市の活動全般に活用するため	342件	15,079,000円
<b>計</b>	<b>1,394件</b>	<b>47,170,000円</b>

## 2 各基金の活用状況

平成28年度にいただいた寄附は、皆様からのお気持ちを倍にするために、市の予算も活用して原則同額の積み立てを行いました。平成29年度は、以下の事業に活用させていただきます。

※以下に記載した活用予定額には、従前より貯蓄していた額も一部含まれています。

子育て基金（平成29年度における活用予定額 24,256,000円）

担当：こども育成部こども育成総務課 046-822-8265

子どもを産み育てやすい環境をつくり、子育てを支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

- ① 子育て支援ヘルパー派遣事業  
産前産後に家事、育児の支援を要する家庭へのヘルパー派遣を行います。
- ② 特別養子縁組推進事業  
特別養子縁組に関し民間事業者等と連携を図ります。
- ③ 放課後児童クラブ助成事業  
労働等のため保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象とする民設民営の放課後児童クラブへの助成を行います。
- ④ ハッピーマイプラン事業  
妊娠・出産を望む人を対象に、パンフレット配布による啓発や助産師等によるセミナーを開催します。



放課後児童クラブの様子

いのちの基金（平成 29 年度における活用予定額 4,125,000 円）

担当：健康部地域医療推進課 046-822-4751

いのちを育み守る医療の取り組みを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 看護師確保対策事業

看護師不足の解消をめざすと共に、市民の健康を守り、横須賀の医療を支えるために看護師の人材確保の取り組みを実施します。

② 不育症治療費助成事業

不育症により子どもを持つことが困難なご夫婦に対し、経済的負担となる保険適応外の治療費及び不育症判定検査費の一部を助成することで出生数の増加につなげます。

③ 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療の一環として行う男性不妊治療の費用を最大 30 万円まで助成します。

④ 在宅当番医制・救急拠点運営事業

産婦人科・耳鼻咽喉科の平日夜間の初期救急医療体制を整備します。

⑤ 骨髄提供希望者登録推進事業

骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）の経済的負担を軽減し、骨髄移植等の推進を図ります。



看護職の復職支援研修

生涯現役基金（平成 29 年度における活用予定額 1,166,000 円）

担当：健康部保健所健康づくり課 046-822-4537

誰もがいつまでも健康で活躍できるよう、健康づくりを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 健康づくり推進事業

市民の健康づくりを推進するため、ラジオ体操とウォーキングの普及・促進、定年退職後の生きがいをづくりに向けた情報紙の発行等を行います。



ウォーキングの普及・促進

福祉基金（平成 29 年度における活用予定額 10,016,000 円）

担当：福祉部福祉総務課 046-822-8267

高齢者や障害者が安心して暮らせるよう、福祉の取り組みを進めるため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① ボランティア活動推進事業

市民福祉に関わるボランティア活動を推進します。

② 在宅障害者衛生援護事業

在宅の重度障害者に対して、出張理容等を実施します。

③ ひとり暮らし高齢者支援事業

ひとり暮らし高齢者宅にボタン一つで119番通報ができる緊急通報システムを設置・運用します。



階段の昇り降りをサポートする  
ボランティア活動



スポーツ基金（平成 29 年度における活用予定額 2,674,000 円）

担当：政策推進部スポーツ振興課 046-822-8444

競技者を含めた市民 1 人 1 人のスポーツ活動を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

- ① 国県体育大会等選手派遣事業  
市内在住・在勤・在学者の国体及び全国大会と国際スポーツ大会出場者の支援を行います。
- ② 社会体育団体等補助金  
2020 年東京オリンピック・パラリンピックにむけて、横須賀育ちの選手の育成支援を行います。



講習会（身体能力を高める学習・体力測定）の様子

交通遺児奨学基金（平成 29 年度における活用予定額 1,566,000 円）

担当：教育委員会事務局学校教育部支援教育課 046-822-8480

交通事故で親を亡くした子どもたちを支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

- ① 交通遺児対策事業費  
交通事故により一家の生計中心者をなくし、小学校、中学校、高等学校等に在学している交通遺児を擁護するため、その保護者に奨学金を支給します。

歴史文化基金（平成 29 年度における活用予定額 5,732,000 円）

担当：政策推進部文化振興課 046-822-8116

歴史や文化を次世代に引き継いでいくため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

- ① 市民文化資産保存振興事業  
市民文化資産の保存・振興を図るため、管理の奨励や修繕等を行います。
- ② 明日の文化担い手育成事業  
子どもたちに様々な文化活動を体験してもらい、将来の文化活動の担い手育成を行います。
- ③ 文化団体支援事業  
市内の文化団体における活動促進を支援します。
- ④ 文化財施設等維持管理事業  
文化財保有者に対し、保存管理のための奨励金を支給します。
- ⑤ 文化財保護周知啓発事業  
指定文化財に関する説明板の設置や補修を行います。
- ⑥ 近代歴史遺産活用事業  
市内に残る明治から戦前の近代歴史遺産について、市民に広く周知し、本市の歴史と文化を見つめ直す機会を提供します。



子どものための親子コンサート

猿島基金（平成 29 年度における活用予定額 3,368,000 円）

担当：環境政策部公園管理課 046-822-8333

自然豊かな猿島公園の環境を整備し良好に保つため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

- ① 猿島公園管理事業  
猿島公園の園路整備や施設修繕等を実施します。



猿島公園内の遊歩道



みどりの基金（平成 29 年度における活用予定額 4,058,000 円）

担当：環境政策部自然環境共生課 046-822-8331

市内のみどりを保全・再生・活用するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 里山的環境保全・活用事業

人々が身近な自然とふれあい、多様な体験を行う場として野比と長坂にモデル地区を設定し、市民等と連携して水田や雑木林などの手入れを継続的に行います。

② 花いっぱい推進事業

市民が主体となって公共用地等に花の育成・植え付け等を行う支援をします。

③ 風致地区内行為許可等業務

良好な自然的景観等を維持するために、風致地区内における建築物の建築、宅地の造成などについて許可及び検査を行うとともに、風致地区のパトロールを実施します。



田んぼづくり

消防救急基金（平成 29 年度における活用予定額 2,884,000 円）

担当：消防局総務課 046-821-6456

安全で安心な消防救急体制を整備するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 消防団運営経費

地域防災力の充実強化を図るため、消防団を後押しする為の活動装備品を購入します。

② 市民防災センター運営管理事業

「あんしんかん」の来館者に配付するパンフレット及び煙を充満させた通路を避難する煙体験で使うスモーク液を購入します。

③ 消防車両水利整備事業

傷病者を安全かつ迅速に医療機関へ搬送する高規格救急自動車を購入します。



消防団による救助訓練

就学支援基金（平成 29 年度における活用予定額 3,716,000 円）

担当：教育委員会事務局学校教育課 046-822-8480

経済的理由により就学が困難な子どもの就学を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 就学援助事業

文房具などの学用品や修学旅行費等の就学に必要な費用の一部を援助します。

NPO支援基金（平成 29 年度における活用予定額 1,690,000 円）

担当：市民部市民生活課 046-822-9699

市民の自主的なまちづくり活動を支援するため、下記の事業の一部にいただいた寄附を充当しています。

① 市民公益活動促進事業

市内の市民公益活動団体（NPO）に対する助成を行うほか、市民公益活動参加者に公共施設等で使えるポイント券を配付します。



NPOによる楽器演奏  
（福祉施設慰問）

また、その他342件、15,079,000円の寄附を市の活動全般に活用させていただきます。

# 横須賀市からのお知らせ

## 10月から記念品をリニューアルしました！

本市では、10月より記念品の一部をリニューアルしました。

都心から1時間というアクセスの良さが魅力の横須賀の海を活かしたマリンレジャー、マリンスポーツの体験チケットをはじめ、ブルーベリー狩り体験や横須賀産旬の野菜詰め合わせなどを追加し、本市の魅力を感じていただける記念品をさらに充実させました！

詳細は、横須賀市のホームページ、またはふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/14201>)にてご確認ください。

本年も是非とも横須賀市へご寄附いただきますようお願い申し上げます。



平成 29 年 11 月

横須賀市財政部財政課

住 所 〒238-8550 横須賀市小川町 11

電 話 046-822-9484

メー ル fi-fi@city.yokosuka.kanagawa.jp